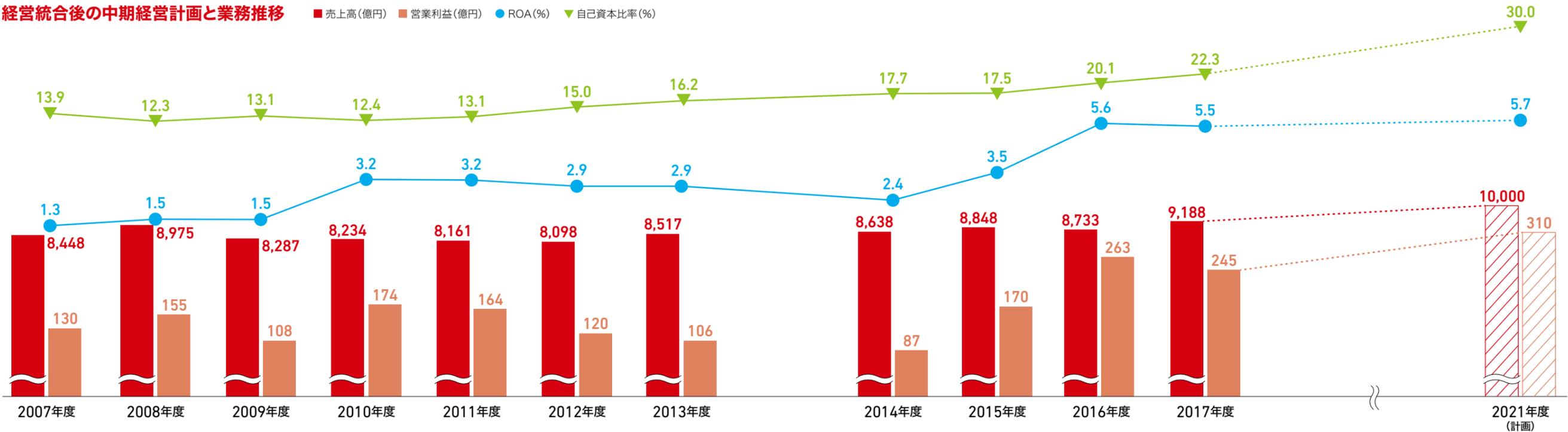


マルハニチログループの 進化と成長の系譜

経営統合後10年間で、収益力の向上と財務体質の改善には一定の成果。
そしてマルハニチログループは、新たな成長ステージへ。

経営統合後の中期経営計画と業務推移

■ 売上高(億円) ■ 営業利益(億円) ● ROA(%) ▼ 自己資本比率(%)



経営統合

Double Wave 21
(2008 - 2010)

Double Wave Next
(2011 - 2013)

Challenge toward 2017
(2014 - 2017)

Innovation toward 2021
(2018 - 2021)

中期経営計画のポイント

「経営統合の完成」と「統合効果の追求」

グループ経営の強化

- 統合効果の追求と統合の完成
- 経営基盤の強化

成長戦略の推進

- 優良な食材の安定的な供給
- 世界市場への挑戦

世界の市場変化を見据えて
飛躍するための“基礎固め”

収益力の強化

- 高収益事業のさらなる拡充
- 不採算事業における抜本的対策

財務体質の改善

- 営業利益の確保、運転資本の圧縮、グループ会社数の削減、不活用資産の処分などの推進

海外市場への展開

- 資源アクセスの確保と海外水産物市場に適した加工機能の強化
- 新興国市場ニーズに適合する商品開発の強化

震災からの復興

- 東日本大震災で被災した生産拠点の迅速な復旧
- 最適生産体制を整備

(アクリフーズにおける農業混入事件を受けて)

前半2年:再生と一丸への挑戦
後半2年:成長への挑戦

信頼の回復

- グループ理念に立ち戻り、信頼回復施策を迅速・着実に実行

成長戦略の遂行

- グループの統合の完成と持続的成長の追求
- グループ経営の実践
- ユニット経営の推進
- ユニット間協業や成長分野への戦略投資の推進

グローバル領域での収益拡大

- 中核収益事業強化に向けたグローバル投資、新規案件投資の拡大

財務体質の改善

- 有利子負債の削減と自己資本比率の改善

「企業価値の向上」と「持続的成長」

収益力の更なる向上

- 水産資源アクセスを最大限に生かしたバリューチェーンを再構築
- 加工食品事業における収益拡大

成長への取り組み

- 国内外における水産事業バリューチェーンの拡充
- 加工食品事業生産拠点への積極的な投資を実施
- 中長期的な成長領域への先行投資を実施

経営基盤の強化

- 経営戦略を支える、安定的な財務基盤の構築
- 研究開発力、技術力の強化
- 人財・ブランド・ITインフラの強化